

豊中市立図書館中長期計画の考え方

図書館のめざす姿

- 学びの循環に積極的に関わる図書館
- 地域課題の解決のために積極的に地域に出かける図書館
- 若年層とリタイア世代への支援とサービスに重点を置く図書館

グランドデザインの4つの目標

- ① 学びによる市民と地域の自立を支えます
- ② 市民の利便性を向上させあらゆる情報を提供します
- ③ 地域課題に対応した図書館サービスを提供します
- ④ 学校図書館の支援を通じて子どもたちの学びの基礎づくりを支えます



グランドデザインの28のプラン

【事業を維持する資源を確保するプラン】

A. 図書館運営

- ① サービスの質の維持・向上を図りながら効率的・効果的な図書館運営
- ② 「豊中市立図書館評価システム」に基づき、事業目的に合わせたサービス提供
- ③ 図書館業務の改善・集中化

B. 職員

B-a 組織

- ④ 全市的な課題に基づいたグループ制の導入
- ⑤ 職員の役割分担の明確化
- ⑥ 常勤職員の年齢構成バランスを考慮した採用計画の作成
- ⑦ 地域課題に基づいた館ごとの目標設定

B-b 人材育成

- ⑧ 関連部局との人事交流
- ⑨ これからの図書館サービスに必要な人材育成のためのより体系的な研修
- ⑩ 先進事例などの研究を業務として行うしくみを整え発信
- ⑪ 学校図書館を支援する人材配置

C 施設・物流

C-a 施設活用

- ⑫ 施設配置の最適化

C-b 物流

- ⑬ 市民に効率的に資料・情報を届ける柔軟な物流体制の構築

D 調査・分析

- ⑭ 全市的な視野で調査分析を行い、市民ニーズに沿った適切な図書館サービスの提供

E. 情報

- ⑮ サービスに有効な情報を各職員が積極的に収集し、共有・活用

【直接的に目標を達成するプラン】

F. 資料

- ⑯ 地域の課題と利用の動向をさらに細やかに分析し、地域で必要とされている資料を提供

G. サービス

G-a 利便性の向上

- ⑰ セルフ貸出・返却・予約受取ができる環境整備
- ⑱ 開館日数等の拡充
- ⑲ 予約資料の受取場所の拡充
- ⑳ ICTを活用したサービス提供
- ㉑ 広域連携のさらなる拡大
- ㉒ よりきめ細やかな接客
- ㉓ サービスを具体的に例示し、図書館活用の幅を拡大
- ㉔ 集会室利用の活性化

G-b 地域との関係強化

- ㉕ 豊かな市民力を育む生涯学習の情報基盤としての公共図書館の役割をはたし、市民の社会参加や地域との関わりづくりを支援
- ㉖ 地域の情報を収集・提供・保存し、市民が地域情報を活用する機会を提供
- ㉗ 図書館サポーターへの参加機会の提供

H. 広報

- ㉘ 方針を定めた効果的な広報

目標指標

文教都市豊中の図書館として利用をより促進し、図書館サービスを浸透させる必要があります。今後10年間で、10代後半から30代にかけての若年層支援とシニア・リタイア世代へのサービスに重点を置き、登録率を今よりも20%上げることをめざします。

目標指標：図書館登録率 40% → 60%

図書館サービスのあるべき姿を実現するための経営見直し

- ・貸出・返却業務の自動化や人件費の縮減